

2019年9月20日

各位



大阪・関西万博に向けた地域活性化ファンドを始動！ 関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合の設立について

株式会社池田泉州銀行（頭取 CEO 鶴川 淳）は、池田泉州キャピタル株式会社（代表取締役 石飛 光俊）を無限責任組合員として、大阪・関西地域のオープンイノベーションによるベンチャーファンド「関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合」（以下、「イノベーションファンド25」）を設立しましたのでお知らせします。

イノベーションファンド25は、池田泉州銀行グループがこれまで取り組んできたベンチャー支援を発展させ、関西地域の活性化に取組まれる企業や公的機関から各々の連携手法により資金供給や成長支援で参画いただき、地域経済活性化につながる「産学官ネットワークによるイノベーションエコシステム」を構築するものです。

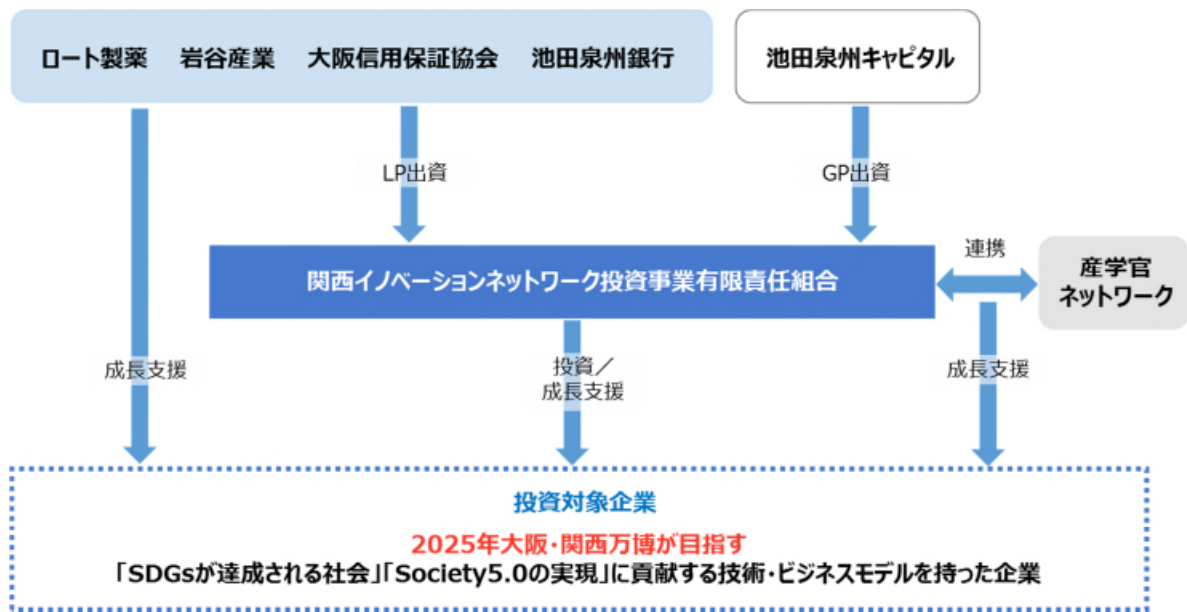
2025年の大阪・関西万博（以下、「万博」）開催を見据え、万博のテーマでもある「SDGsが達成される社会」「Society5.0の実現」に向け、イノベーションファンド25を通じて、イノベーション創出が期待できる独自性の高い技術・サービスを保有し、今後将来性が見込まれる企業を育成し、地域への貢献に取り組んでまいります。

池田泉州銀行グループは、今後も「幅広いご縁」と「進取の精神」を大切に、お客様のニーズに合ったサービスを提供し、地域の皆様に「愛される」金融グループを目指してまいります。

【ファンド概要】

名称	関西イノベーションネットワーク投資事業有限責任組合 (愛称：イノベーションファンド25)
ファンド総額	設立時 12 億円（最大募集 25 億円）
有限責任組合員(LP) (1st クローズ)	<ul style="list-style-type: none">▶ 株式会社池田泉州銀行▶ ロート製薬株式会社▶ 岩谷産業株式会社▶ 大阪信用保証協会 ※順次、追加出資を募集
無限責任組合員(GP)	▶ 池田泉州キャピタル株式会社
投資対象	大阪・関西万博が目指す「SDGsが達成される社会」「Society5.0の実現」に貢献する技術・ビジネスモデルを持った企業
投資形態	普通株式、優先出資 等
設立日	2019年9月20日
存続期間	10年（最大2年まで延長可）

【ファンドスキーム概略】



以上